

てんき
あした天気になあれ32



2023(令和5)年度「こころあったか(人権)ポスター」最優秀作品

加古小学校3年 おおはら あかり 大原 朱織さん

稲美町教育委員会

やさしいまなざしが 支えになるとき

～こころの病気がある方の生きづらさについて～

こころの病気がある方と聞いて、どのようなイメージを持たれるでしょうか？

こころの病気は、外見からはわかりにくいので、様々な誤解や偏見を持たれることが少なくありません。

■こころの病気とは

こころの病気とは、心の中の調子がちょっと変わってしまうことです。病名が同じでも個人個人によって状態は異なりますが、代表的なものについて説明します。



うつ病

精神的ストレスや身体的ストレスが重なることなどが原因で発病します。眠れない、食欲がない、一日中気分が落ち込んでいる、何をしても楽しめないなどの症状が現れます。脳の動きが低下するので、ものの見方が否定的になり、普段なら乗り越えられるストレスも、よりつらく感じられるという悪循環がおきます。

統合失調症

気持ちや考え方がまとまりづらくなる病気です。症状は、健康な時にはなかった状態が現れる陽性症状と、健康な時にはあったものが失われる陰性症状があります。

陽性症状の主なものは、幻覚と妄想です。幻覚の中でも、周りの人には聞こえない声が聞こえる幻聴が多くみられます。陰性症状は、意欲の低下、感情表現が少なくなるなどがあります。



パニック障害

突然、動悸^{どうき}やめまい、発汗、窒息感、吐き気、手足の震え^{ふる}といった発作を起こします。この発作は死ぬのではないかと思うほど強く、自分でコントロールできないと感じます。そのため、発作に対して不安になり、発作が起きやすい場所や状況を避けるようになることがあります。パニック障害はこの発作が繰り返される状態です。

■いくつかの生きづらさの声

ひきこもっていることで偏見のまなざしを受けることがあります。でも好きでひきこもっている訳ではありません。本当はみんなと同じように外へ出て人生を楽しみたい。でも、人の目線などに敏感で出掛けることが怖くなり、それで余計に体調を崩してしまいます。

自分自身を守るためにはしょうがないのです。しょうがないと自分自身すらも納得させるしかないのです。(20歳代)



家族からは怠けていると言われ、友だちもいない。ずっとひとりぼっちだという感覚です。同世代のみんなが当たり前に行っていることを、何でできないのかと泣いてばかりいました。

広い世の中でたった一人取り残されているという感覚は、生きていくにはあまりにも辛いものです。(30歳代)

がんばれと励ましの言葉をもらうことがあります。でも、私たちにとっては生きていくことがすでにがんばっている状態なのです。これ以上がんばることは難しく、同時に周りの期待に答えられない申し訳なさ、ふがいなさがさらに辛いんです。

世間からがんばっていると認められることは、私たちにはとてもハードルが高いものです。(50歳代)

こころの病気がある方は、怠けているのとは正反対で、「生きることに一生懸命がんばっている方」です。そしてその回復の方法が「**休むこと**」なのです。

■どんなことが支えになるのか

支える方法にはいろいろあり、それぞれに効果があるかもしれませんが、しかし、その方法が相手にとって望ましいことなのか、自分自身にとっても負担にならないのかと考えると案外難しいことだと思います。

ということが支えになるのかをご本人たちに聞いてみると、共通するのは「**やさしいまなざし**で見たい」というものでした。相手を理解しようとする「やさしいまなざし」は、心がしんどい方に対して、私たちができる最も貴重な贈り物の一つです。

しんどい人にやさしいまなざしを向けられない世の中は、自分がしんどい時にやさしいまなざしを向けてもらえない世の中です。

みんなが支え、支えられる社会を築くために、お互いにやさしいまなざしを大切にしましょう。



ともに学ぶ人権啓発講座 ほっとホットセミナー

稲美町教育委員会人権教育課では、町民の皆さま、どなたでも受講できる人権啓発講座を開講しています。毎年「広報いなみ」4月号と6月号でお知らせしています。令和5年度の講座と講師は以下のとおりです。

- | | | |
|-----------------------------|------------|-----------|
| 第1回「多様な人々が安心して生活できる社会に」 | 講師:松本 一成さん | 6月17日(土) |
| 第2回「夜間中学で未来が見えた!!」 | 講師:桜井 克典さん | 7月15日(土) |
| 第3回「インターネット上の部落差別をめぐる現状と課題」 | 講師:北川 真児さん | 9月 9日(土) |
| 第4回「犯罪被害者とその家族の人権」 | 講師:大岡 由佳さん | 10月14日(土) |
| 第5回「歌い継ぐ、語り継ぐ」 | 講師:高田 光裕さん | 11月18日(土) |



松本 一成さん



桜井 克典さん



北川 真児さん



大岡 由佳さん



高田 光裕さん

◆第1回ほっとホットセミナー◆

多様な人々が安心して生活できる社会に

～ トランスジェンダーのわが子に学ぶ ～

松本 一成さん (元加古川市立小学校長)

私には子どもが3人おります。第2子の友里(ゆり)は、2018年9月に性別適合手術を受けて、戸籍を女性から男性に変え、友生(ゆうき)という名前になりました。いわゆるトランスジェンダーです。今日は、友生のことについてお話をさせていただこうと思います。

友生自身の思い、親である私の思いを共有していただいて、性的マイノリティで辛い思いをしている子どもや成人の方の救いになればと思ってお話をさせていただきたいと思います。



子どもの頃

子どもの頃の友生は、「ぼく、男やで。」ということ結構発信していたんだろうと思います。お兄ちゃんと遊んでいるイメージは、ミニ四駆を作って色を塗って改造して競走していました。自転車を買う時に、「女の子用のこれ、かわいいやん。」と言っても、最終的にはマウンテンバイクを買わされました。それから一番困ったことは、誕生日のプレゼントを何にしたらよいか、分からなかったことです。私たちが「何が欲しい？」と聞いても友生は答えないのです。答えられなかったのかな。「これが欲しい。」と言えば、「なに、その男の子みたいな…。」と言われると思ったのでしょう。当然ですが、小学校の頃はほとんどスカートをはいているのを見たことはありません。

1回目のカミングアウト（「LGBTER」[WEBメディア]友生さんへのインタビューより）

家族に話したのは、妹が最初でした。留学から帰ってきたあとに、当時13歳だった妹から恋愛のことで相談された流れて、「実は自分も悩んでいることがある。好きな人がいる。その人は女性だ。」と言ったら、妹は「そうなん。お姉ちゃんも悩んでいるんやね。でも別にいいんちがう。誰が好きでも、私のお姉ちゃんであることは変われへん。」と言ってくれました。さらには「もしお母さんたちに言いたいんやったら手伝うで。」という言葉も添えてくれました。その後、彼女ができたことを両親にも話をしようと思ったら、「あっ、聞いたよ。」と母に言われました。なんか妹が先に言っていたみたいで、自分から伝えなかった気持ちもあったのですが、結果として話をしやすくなったので、よしとしました。

両親と兄妹 受け取り方のちがい

24歳になるまで、ずっと友生は自分の心の中だけで溜めていたのです。迷っていたのです。自分は何者なんだろうと…。私のパートナー（妻）は、とにかく心配、心配、もうその一言でした。それと育て方をまちがったのかな？ 私は「まあ今だけちがうか。きっとええ人に巡り合っていないねんで。」という感覚です。そんな感覚で聞いてしまいました。私とパートナー（妻）は否定から入りました。そんなことはないやろ、あってはならんのとちがうか、まちがえてしもうたな、という否定から入りました。この子って将来どうなるんやろう？ という、もう不安そのものでした。

一方お兄ちゃんは、「弟みたいな妹なんやけど、『お母さんやお父さんは知っとるのか？』」と言い、そして妹は「誰が好きでも、私のお姉ちゃんであることは変わらへん。」と肯定から入りました。母親、父親は否定、兄妹は肯定。親と兄妹の受け取り方のちがいですね。

この時、私たち親は、まさか！ というのが正直なところでした。というのは、友生もそうでしたが、LGBTQに関する知識が私たちには全くなかったのです。知らなかったのです。カルーセル麻紀さん、ピーターさん、おすぎとピーコさんとか、あれはテレビの中の世界だというふうに考えていました。「知らない」というのが否定に繋がるんだということをつくづくと感じている次第です。

2回目のカミングアウト(カウンセリング⇒診断) (「LGBTER」友生さんへのインタビューより)

親に雑誌を見せて、「こういう人がいて、こういうふうになりたい。そのためにはカウンセリングに行つて、診断を受けて手術したい。」と説明しました。そしたら、「私らには分からないけど、病院に行きたいんなら行った方がいいと思う。」と。親には知識がなかったので、その答えも仕方なかったと思います。

まずは病院に行つてカウンセリングを受けて、本当に“そう”だったら、また相談しようということになりました。そして、カウンセリングを受けて、1年後には性同一性障害の診断がおりました。

「親に悪い」という考え(「LGBTER」友生さんへのインタビューより)

いよいよ治療に入るとなつたとき、「親に悪い」という考えに向き合わなければなりません。手術をしなくても健康な体ではあるけれど、心は健康じゃない。そうなると健康って一体なんなのだろう?と、思つて…。身体だけでなく、心も社会的にも、自分が健康であることが一番いいのかなと思つました。「親に悪い」という気持ちはあるけれど、親は僕の人生を生きているわけではないし、親とか誰かが、こうあってほしいと考へた人生を生き、本当に自分は幸せになれるのかなあ…。両親は、「これから大変なこともあるやろうけど、あんたが選んだ道やったら、きつとうまくいくから頑張れ。」と応援してくれました。自分が決めた人生を自分が生きるのだと思つました。

(親の気持ち) まだ肯定はできてなかったのが実情です。きつとそのうちに変わるだろうと思つてました。一方、友生は「親に悪い。申し訳ない。体を変えるなんて…」ということはずつと悩み続けてきたのだなと思つます。

3回目のカミングアウト(手術、戸籍変更)

「手術をして戸籍を変えたい。」と友生から言われました。もう止める理由は何もなかったです。一番サポートしていかなくちゃいけない親が、否定するってことは絶対にしてはならんこと。全面的にサポートしようと思つました。ただ、どうやって支えていけばいいのかな?と、今も思つています。

手術は大阪でした。私も私のパートナー(妻)も同行しました。今でも思い出されるのですが、きれいな病院でストレッチャーに乗って、にこにこ笑いながら、手を振つて手術室に入つていきました。親にしてみれば娘としての最後の姿、友生にとっては新たな人生のスタートの時だったのでしょ。

今思うこと

私たちは友生の頑張っているのを支えていく、これしかないなと思つて、親として何ができるのかな?ということをしごく考へました。そのひとつが、こうやって少しでも多くの人にお話を聞いていただくこと、それから、友生のしている活動をサポートしていくこと、友生が頑張っていることを応援していくこと、これが私たちにできることかなあというふうに考へています。

今、友生は京都に住んでいます。京都からたまに帰ってくるのですが、この冬正月過ぎぐらいに帰つ

てきた時に、聞いてみたんです。「おまえ、中学校、高校でセーラー服着とったけど、どんな気持ちだった？」と聞いたら、「そりゃ嫌やったで、嫌やったけど、もうあれは学校行くためのひとつのアイテムやと割り切とった。」と言っていました。でも着るのは嫌だというのはずっと思っていたみたいです。

性的マイノリティへの理解が命を救う

SDGsの5番目は、男女平等、ジェンダー平等でしたね。稲美町の中学校は、今年の1年生から制服がブレザータイプ、スラックスタイプに変わりましたね。3年かけて変えていったと聞きました。性的マイノリティで悩んでいる子どもたちにとって、まずは大きな一歩なのかなと感じています。ただ、表向きを変えただけでなく、これから中身を入れていく、どう生徒たちに協力していくかということが一番大事な部分かなと感じています。今回、このような機会を与えていただいて、お話しすることができました。こういうことを繰り返しながら少しずつでもいいので、性的マイノリティと呼ばれる人たち、子どもたちが、差別を受けたり命を落としたりすることがないように頑張してほしいと思っています。

性の多様性用語解説

性的マイノリティ（性的少数者）

性のあり方は男と女だけであるという考え方の人が多い社会からみて、同性に恋愛感情をもつ人や自分の性に違和感がある人などは、少数派であるという意味を表すことば。

LGBTQ+

レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、クエスチョニングの頭文字に、それ以外の性的少数者という意味の+（プラス）を付けた、幅広い性のあり方を総称することば。（下表参照）

用語	性自認（こころの性）	性的指向（好きになる性）
Lesbian (レズビアン)	女性	女性
Gay (ゲイ)	男性	男性
Bisexual (バイセクシャル)	男性	女性も男性も
	女性	男性も女性も
Transgender (トランスジェンダー)	生まれた時の身体的な性と自分で認識する性が一致していない人 （「性同一性障害」とも言われるが、最新のWHOの分類では精神疾患でも身体疾患でもない）	
Questioning (クエスチョニング)	性自認・性的指向が定まらない又は定めないという人	
+ (プラス)	上記以外にも多様な性のあり方があるという包括的な意味	

中学生の制服が変わった!!

「女子はなんでスカート^はを穿かなあかんの？」
 「冬場の足元が寒い。冬場だけでも女子はズボン^は穿けないの？」

それはひとりの
小さな声から始まった



身の周りのあたりまえを疑ってみよう ⇨ 制服 校則 学校 **が変わる!?**

そして小さな声は 生徒会 を動かし、学校 を動かし、地域 を動かした

制服変更に至るまで

保護者は、

実用性・経済性重視!

- 手入れのしやすさ
- 耐久性・丈夫さ・清潔さ
- 動きやすさ ○価格

意識調査

生徒会による
制服検討委員会

新しい制服の
コンセプトは

I(個性) を大切にし
地域から 愛 され
Inami らしさあふれる



ネクタイ・リボン
エンブレムの
公募・投票→決定

スラックス
スカートの柄
決定

文化祭での
制服披露

小学校への
新制服説明

制服検討委員会生徒の声

何回話し合いをしてもなかなか決まらず、大変でした。でも、時間かけて話し合い、アイデアを出し合ってみんなで決めたからこそ納得できる制服になったと思います。

自分たちは制服を着ることはできないが、自分たちが選んだ制服が何十年にもわたって愛される制服になって欲しい。

スカートを穿きたくない人も多いから、自由に選べるのは嬉しいと思う。卒業式の時も、スカートを穿こうか悩んでいる人もいたので、そんな人が悩まなくてよくなるのは嬉しい。



新制服を着た・見た 生徒たちの声

1年生

- ネクタイとリボン、スカートとスラックスを選ぶことができるので、気分に合わせて好きに選んでおしゃれに着こなせるのが良い。
- 女子でもスカートが嫌と言っている人はいるし、スラックスを穿きやすくなった。デザインが気に入っているし、いろんな着方ができるのが良い。
- 前の制服が良かった。中学生のイメージはセーラー服・学ランだし、兄弟が着ていた制服を着たいという気持ちがあった。

2・3年生

- 新制服の方が可愛い。
- 冬場が特に寒いので、スラックスを穿けるのがうらやましい。
- いろんな着方ができることが良いと思う。自分たちも制服を楽しみたい。
- 今の制服を着る最後の世代なので、今の制服をちゃんと着て卒業したい。



親・地域の方の声

- 町花のコスモスをあしらった制服であると聞きました。町民としても嬉しいです。長く愛される、誇れる制服であってほしいです。
- 子どもたちが新しい制服に身を包んで登校している姿が清々しい。昔ながらの制服も懐かしいが、時代の変化を感じる。スラックスの生徒も堂々としている。
- これまでの制服に思い出がある。正直なところ、自分の子どもにも、同じ制服を着てほしかったという思いがあります。
- 女の子でもスラックスを穿けるというのが、防寒の意味でも多様性の意味でも素晴らしいと思います。自分たちの時代にもこのような考え方があれば…
- 新しい制服での生活がどうか子どもに聞いたら、「快適」「何も気にならない」という答えが返ってきた。子どもたちのとらえ方がいちばん大切であると思う。



制服を変えたら
何が変わった?!

校則をはじめ、
自分たちの学校生活
について、自分たちで
考え、選択
できるようになった。

笑顔がふえ、
学校全体が
明るくなった。

ささいな意見
でも言いやす
くなった。

学校生活がさらに
楽しくなり、
自分に**自信**を
持てるようになった。

多様な
考え方や表現が
受け入れられる
ようになった。

個性が
出せるよう
になった。

ある生徒の素朴な疑問から始まった制服の変更。**小さな声**を見逃すことなく、学校を動かし、地域を動かし、**未来に誇れる**制服をつくることができた。中学生の力は本当に素晴らしい。制服をきっかけとして校則を見直し、学校生活について考え直していこうとする**前向き**な動きは、コロナ禍で停滞していた中学校の活動を**力強く**前進させた。

多様な考え方と柔軟な対応力が求められる今、稲美町の未来は**明るく、希望**にあふれている。

2023(令和5)年度

だいじょうぶ きょうかしたら ほらできた

加古小学校 4年 いで 井手 か もも香

ありがとう やさしいことば ふやそうよ

母里小学校 3年 やまうち 山内 ようた 耀太

だいじょうぶ たすけをもとめて いいんだよ

天満小学校 3年 もりた 森田 なな なな

捨てないで! 一人一人の 個性の光

天満南小学校 5年 なかがわ 中川 りん 凛

その言葉 考えてから 言ってみよう!

天満東小学校 5年 おおおか 大岡 さんご 珊瑚

画面ごし 吐いた言葉は 戻せない

稲美中学校 3年 なら 奈良 たつや 樹優

こころあったか人権標語

「だれか」じゃない 初めの一步 「自分」から

稲美北中学校 1年 ぬまた はな 沼田 花

『大丈夫。』言葉の裏もちゃんと見て

稲美北中学校 2年 つかだ ゆきな 塚田 悠紀奈

これが普通 誰かにとってそれが苦痛

(株)ADEKA明石工場 くらた けんいち 倉田 賢一

不得意を 補いあって ワンチーム!!

兵庫南農業協同組合天満支店 ほんけ ゆうか 本家 有花

勇気出し 手をさしのべば つながる輪

みなと銀行稲美支店 はまだ るみこ 濱田 留美子

あいさつは 人と関わる 第一歩

明石機械工業(株) ふるいち なおき 古市 直輝

2023(令和5)年度ころあったか人権作文優秀賞

主催：稲美町人権・同和教育研究協議会

稲美町内小・中学校から、たくさんの「ころあったか人権作文」が寄せられました。
そのなかで優秀賞に選ばれた作文は、つぎのとおりです。

「みんなが私に思う事」	加古小学校 6年	田中 彩愛さん
「あいさつは良い事の一つ」	母里小学校 6年	高野 晴日さん
「わたしの普通」	天満小学校 6年	米田 日紗菜さん
「差別のない社会へ」	天満南小学校 6年	森田 希さん
「公園のおじいちゃん」	天満東小学校 6年	前田 葵衣さん
「広がれヘルプマーク」	稲美中学校 3年	北谷 佑太さん
「戦争と平和について考えたこと」	稲美北中学校 3年	ミシュラ アディティさん

受賞作の中から、天満小学校 6年 米田 日紗菜さんの作文を紹介します。

わたしの普通

天満小学校 6年 米田 日紗菜

みなさんは、

「これができて当たり前やろ。」

「これが普通やで。」

などと、言われたことはありますか。

「あなたの普通を押しつけてこないで。」と思うような経験
はありませんか。私は、何度もあります。

例えば、友だちと化粧品やユーチューブなどの話をし
ているときに、私が知らないことが出てきます。そんな時に、

「そんなの、普通知ってるで。」

と言われることがあります。



他にも、私は算数が苦手です。問題が解けないときに、周りの人から、「そんな問題できて当たり前やで。」

と言われることもあります。

言われた瞬間、きまって胸がぐっと痛むのです。そんな時、「あなたの普通をおしつけてこないで。」と思ってしまいます。なるべくこういうときは、人の声を気にせず自分らしくいようと思うようにしています。なぜなら自分の「個性」を大切にしたいからです。「あの子みたいにならなきゃ。」「あの子みたいにならなきゃ。」と、考えすぎず、自分の気持ちを大事にしようとしています。私はそれをこの作文を読んでいる人に伝えたいです。

みなさんは、自分の「個性」を大切にしていますか。「あの子みたいにならなきゃ」とか「あの子みたいにならなきゃ」とか、自分を追い詰めていませんか。これらのことを考えすぎると、あなたの「個性」を壊すことになるのではないのでしょうか。あなたにはあなたの良さがあり、あの子にはあの子の良さがあるのです。あなたの素敵な「個性」に気づいてください。そうは言っても、自分の「個性」ってなんだろうと思っている人もいますよね。私も以前は、自分の「個性」に気づいていなくて悩んでいました。そんな時、お父さんに相談して、自分の「個性」に気づくことができました。

「日紗菜は、世界で一人の個性を持った自慢の娘だ。もっと自分に自信を持って前向きに生きなさい。お父さんとお母さんはいつまでも見守っているからな。」

と、優しい声でゆっくり話してくれました。私は涙があふれてきました。

それから私は自分の「個性」に対して自信ができました。それは、算数は苦手だけど、国語は得意なこと、すぐには問題を解くことはできないけど、じっくりと時間をかけて考えられることです。だから私はあなたにも自分の「個性」の良さに気づいてほしいのです。あなたの周りにも、私のお父さんのように、あなたの悩みを理解してくれる人はいるはずです。

世界で一つだけのあなたの「個性」はきっと素敵なもので、私はそれを尊重します。あなたには、これまでの自分の頑張りを否定しないでほしいです。そうしたらきっと「笑顔」になれます。人からの「普通」という声を気にせず自分らしく生きてください。

進んでいますか？ 家庭生活における『男女共同参画』



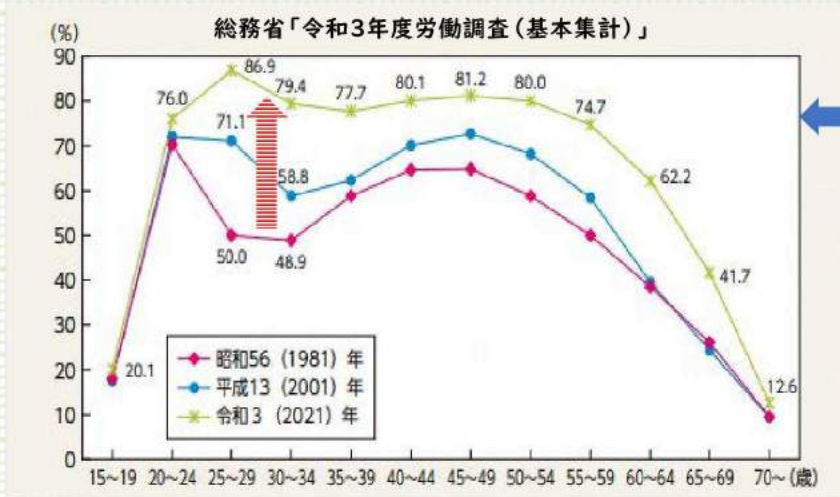
次世代につなぐ



誰もがしあわせな家庭生活

男女共同参画社会とは、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」です。(男女共同参画社会基本法第2条)

男女共同参画は、まず各家庭からです。「働く女性の比率」と「日常の家事」分担について考えてみましょう。



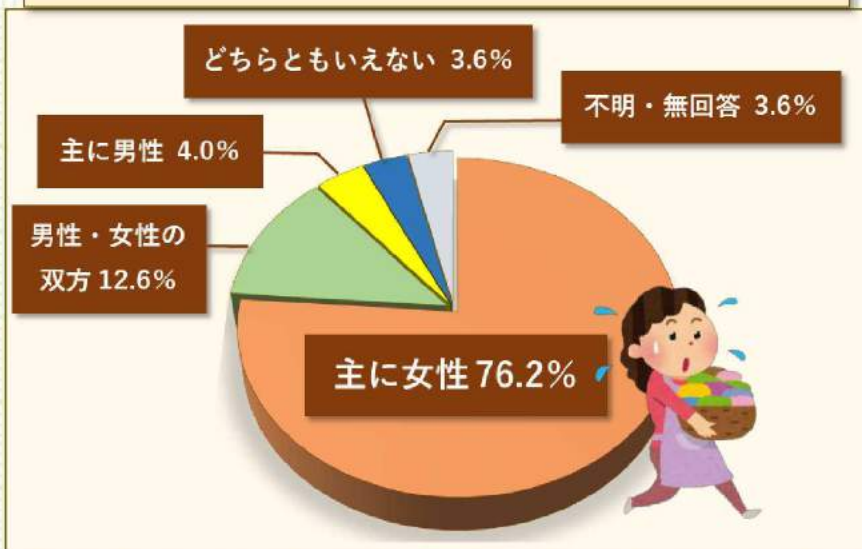
「働く女性の比率」を20年毎に表したグラフです。

働く女性の比率は着実に上昇

特に子育て年代は大幅に上昇

「働く女性の比率」が上がってきている一方で、家庭での性別役割分担に変化はあるのでしょうか？
下のグラフは、令和3年度稲美町住民アンケートの結果です。

問：「日常の家事」を主にどなたが行っていますか？



日常の家事

炊事

栄養バランスを考えた献立
食材購入 調理

洗たく

衣類の分類(色もの、おしゃれ着など)
干して取り込む 畳んで収納

ごみ出し

仕分け(燃えるごみ、資源ごみ)
ビン・缶を洗う

献立を考えるのが
いちばん大変なんだ。
ごみ出して、捨てる
だけじゃなかったんだ。



「家庭での家事の分担」について、世代別、男女別に稲美町住民何人かにお聞きしました。



『ありがとう』

母が8割、父が2割。
平日は、お母さんが家事をして、
土日はお父さんが料理をする。
10歳 男の子 小学生

母が8割、父が2割。
お父さん2割だけど、家事に積極的な
方だと思う。
13歳・14歳 女の子姉妹 中学生



『ありがとう』

家事は10割お母さん。
お父さんは家事をしないけど、長期休みの時
は、必ずどこかに遊びに連れて行ってくれる。
キャンプやマリンスポーツ、スノーボードとか。
13歳 男の子 中学生



『ありがとう』



『ありがとう』

仕事が休みの日は、食事の後片づけ(お皿洗い)・洗濯などできることは
しているつもりですが、何回も同じ注
意をさせていただきます。
40代 会社員 男性

子どもが生まれたので、時短
勤務にしてもらって、食事の用
意や子どもをお風呂にいれたり
しています。

30代 公務員 男性



『ありがとう』

妻も正職員で働いていましたが、私
は帰りも遅く土日仕事になることが
多かったので、子育て・家事は妻に任せ
きりでした。

今は夫婦いっしょに食事を作ったり、
家の掃除をしたりしています。

70代 無職 男性



『ありがとう』

家事はすべて私がしています。家事をやってほ
しい気持ちもあるけど、夫は自営業で帰ってくる
のが遅いし、けんかになってもイヤだから、やれる
ひとがやる！

逆に私は夫のように稼いでこれない。遅くまで
働いてもらっていると思ったら、家事・子育ては大
変だけど楽なものかなと思ってる。

40代 パート 女性



『ありがとう』



次世代につなぎたい

『家族はみんなでワンチーム』



各家庭の状況は異なりますが、家庭生活を営むうえで、仕事と家事の両立が欠かせない時代です。特に働く女性の比率が上がった今、家事は性別役割分担ではなく、得意・不得意など、できることをお互いに補い合い、協力していくことが大切です。

そして、心から『ありがとう』と感謝を言葉で伝え合い、子どもたちのよいお手本となる「誰もがしあわせな家庭生活」を次世代につないでいきましょう。

誰かのことじゃない！ インターネット社会と部落問題



部落差別は今も残っているのですか？ 何もしなければ自然になくなると聞いたことがありますが。

部落差別は依然として起きていますよ。何もしなければ、なくなるものではありません。特に最近インターネット上の悪質なひぼうちゆうしょう誹謗中傷、部落差別などの人権侵犯事件しんぱんが多数発生しています。



インターネットを利用した人権侵犯事件数（法務省）



このグラフは、被害者の救済手続を開始した数で、実際にはもっと多くの事案が発生していると思われます。

このなかには部落差別を拡散する事案も含まれているんですね。

どうしてインターネットを使った差別がこんなにたくさん起きるのですか？



自分のつくったサイトを見る人が増えると、広告収入が入ってきます。だからとにかく目を引くために人権が軽視されるケースが目立ちます。

なにより部落問題を経済活動に利用する悪質な手口もあるのです。



インターネットを使った部落差別 3つの特徴

▶ **公然化** 圧倒的多数の人目にさらす ・全国部落調査復刻版、部落撮影動画拡散など

▶ **悪質化** 地図上で地名を勝手に改ざん、編集可能な差別サイトで差別を助長する

▶ **煽動化** 差別的な書き込みに  「いいね！ボタン」を押させて支持を集める

インターネット上の部落差別を止めさせる方法はあるのですか？

いくつかあります。すでに実践していて、部落差別を許さない力となっています。

インターネット上の部落差別を止めさせる取組

削除への取組

☆モニタリング(監視)

悪質な差別書き込みを探し出す

⇒ 削除要請

☆オンライン署名

⇒ 差別を許容しているサイト運営者に大勢の声を集めて判断を求める



法律・条例で規制

☆部落差別解消推進法(平成28年施行)

国が部落差別の存在を認め、解消を目的に制定

☆地方でも差別を許さない条例制定

差別を止めさせる声を結集し、地方議会でも制定

☆訴訟を起こす

「差別されない権利(憲法第14条)」を認めさせる

収入源を絶つ

☆広告を出している企業へ通告

「差別的なサイトに御社の広告があがっていますよ。」

⇒ 企業イメージ低下を懸念して、広告が取り下がる

インターネット上のまちがった情報を信じてしまうと、無意識のうちに自分が部落差別を助長しているのかもしれない。

何でも簡単に信じ込まないように気をつけなさい!!

そうですね。人権侵害は誰かのことではありません。まして部落差別を収入源にしている悪質な行いは絶対許されません。

まずは学校や住民学習会、書籍などを通じて正しく理解し、差別を見ぬいて正しく行動しましょう。

明るく働きやすい職場づくりをめざして 稲美町企業人権・同和教育協議会

稲美町企業人権・同和教育協議会（企同協）には、現在29の企業・事業所が加盟しています。
人と社会を大切にする経営理念のもと、努力を続けている2つの企業を紹介します。

株式会社 ADEKA 明石工場

- 所在地：六分一1183
- 職場のテーマ：誰もが働きやすく働きがいのある職場づくり
- 取組：D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）の推進

株式会社ADEKA 明石工場は、パンやお菓子を作る時に使用するマーガリンやクリームを生産している食品製造業です。豊かな食生活の実現に貢献するために、安心・安全なおいしさをお届けしてきました。

現在ADEKAグループでは、「D&I」の取り組みを推進しており、多様性を尊重しながら、公平な視点で誰もがいきいきと活躍できる環境を目指しています。その一環として、毎年応募している「ころあつたか（人権）標語」では優秀賞をいただいています。標語を考えることで従業員一人ひとりが人権について考えるきっかけとなり、円滑なコミュニケーションで風通しのよい職場となっています。



明石工場正門



工場外周清掃作業

キング醸造株式会社

- 所在地：蛸草 321
- 職場のテーマ：ワーク・ライフ・バランス（ひょうご仕事と生活の調和推進認定企業）
- 取組：従業員とお客様の健康生活をサポート

弊社は1900年（明治33年）ここ稲美町で創業以来、123年の長きにわたりお客様やお取引先様のご支持とご支援、そして地元の皆様のご理解もあり、ここまで社業を続けて来ることができました。

料理に欠かせないみりん・料理酒そして清酒・リキュールを「安全・安心・確実・満足のいく商品として、皆様にお届けする」という事業活動を通じて、社会貢献の取り組みを従業員一丸となり、今後も進めてまいります。

従業員を大切に、地元で愛される企業を目指して。



本社正門



私たち加盟企業・事業所は、人権啓発物品を作製し、各種会合等で配布しています。

今年の人権啓発物品は加盟企業・事業所名を表紙に記したメモ用紙



▶ 稲美町の企業・事業所のみならず **企同協加盟大歓迎!** ご相談は下記へご連絡ください。

《年会費》 従業員49名以下 3,000円 従業員50~99名 5,000円 従業員100名以上 7,000円

《連絡先》 企同協事務局（稲美町教育委員会人権教育課内） 電話 079-492-2550

こどもまんなか社会をつくりましょう

こども基本法

こどもの権利や幸福を守ることを目的に、令和5年度、こども家庭庁創設とほぼ同時に施行されました。

すべてのこどもや若者が幸せに成長できる社会

子育てに喜びを実感できる社会



こども基本法は、このような社会を目指して国や都道府県、各市町が進める「こども施策」の基本となる事項を定めた法律です。

こども基本法は、日本国憲法および世界196の国・地域が締結している「児童の権利に関する条約」の精神にのっとり制定されました。

こどもの意見を聞き、行政施策を考慮することがひとつのポイント



児童の権利に関する条約の4つの原則

日本ユニセフ協会ホームページより抜粋

命を守られ成長できること

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。

子どもにとって最もよいこと

子どもに関することが決められ、行われる時は、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。

意見を表明し参加できること

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、おとなはその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮します。

差別のないこと

すべての子どもは、子ども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況など、どんな理由でも差別されず、条約の定める全ての権利が保障されます。



2023(令和5)年度「こころあったか(人権)ポスター」優秀作品

稲美北中学校3年 ^{たかまつ りお}高松 李緒さん

編集委員	中谷 和枝 松村 慎哉	島 由美子 森本 幸太郎	坂口 智彦
事務局	瀧口 泰広	大山 健次	

発行 2024(令和6)年2月

この冊子に関するお問い合わせは、稲美町教育委員会人権教育課(TEL 079-492-2550)まで